

〔書道部〕国際会議での書道文化の紹介

2017年3月～6月

書道部では平成29年3月25日、5月13日、6月10日の3日間、神戸芸術センターに於ける国際学術会議（IAFOR主催）で、日本文化の紹介として開催された「書道教室」の支援活動を致しました。

昨年からはまったこの日本文化体験学習は「書道」と「茶道」の2文化で、それぞれ沢山の外国の方々の参加があり、今年も盛会に終わったようです。

たどたどしい英会話のワンフレーズを日本語の中に挟みながら、困ったときは国際部会の方々の支援を全面的に貰いながら、何とか日本文化である書道の心が伝わったのではないかと書道部員一同自負しています。

予め、参加者には伝統的な日本の言葉（語句）が書かれた「お手本」を手元に置いて貰いながら、そして部員は一人一人に寄り添い、語り掛けながら書道の手解きをして書いて頂きました。然し、書き上がった字体はお手本とは似ても似つかぬ独特の字体になってしまいます。



掲示した「お手本」の例



正にPEACE（平和）そのものです。

また、書き終わった人が「やった!」「できた!」「エイエイ!」など、こちらもたどたどしい日本語でピース“☺”をしながらか、書き上がった作品と一緒に写真を撮られている姿は

昨年は初めての指導体験でしたので、書道指導経験豊富な書道部の先生方を中心に活動して貰いましたが、今回は今後の展開を考えてKSC21期・22期・23期の若手部員を中心に延べ15名の書道部員と、国際部会の方が延べ6名、そして本部からは延べ3名の合計延べ24名体制で活動し、参加受講者は大凡90名となり、また来年に繋がる成果が上がったものと考えます。



また最後に、願わくはもう少し英会話の勉強をして、もっと会話が弾む時間がとれたら良いだろうなと



〔5月・6月の書道教室の活動に参加した皆さん〕

感じました。活動された皆さんご苦労様でした。写真に載れなかった皆さんにはたいへん申し訳ありません。

（文・写真：書道部 島ノ江繁吉）